

川尻・安浦地域包括ケアシステムを樹立する会

2017/3/22（水）川尻・安浦地域包括ケアシステムを樹立する会が開催されました。当日は地域住民7名・地域事業所6名・当法人職員23名・講演者2名、合計38名にて行われました。

呉市企画課の主事大森和雄様の出前トーク「まち・しごと創生～人口減少を乗り越える」
理事長 菅田宗樹先生の「地域包括ケアシステムと当法人の取り組みについて」
の2本立ての講演を行いました。

出前トーク「まち・しごと創生～人口減少を乗り越える」は呉市の取り組みとして発表されました。呉市が認知度を高める為の新たなブランド戦略（呉氏の誕生）、若者層の定着の戦略、働きやすさ向上の取り組み、子育ての取り組み、呉市のブランド戦略、定着・移住の促進、多様な主体との連携推進などの話が聞けてこれからの川尻・安浦地域包括ケアシステムのヒントを沢山頂く事ができました。

そして地域包括ケアシステムと当法人の取り組みを発表し、地域住民と当職員に理解して頂き一緒に温暖で住みやすく、医療と介護が充実した呉市、この特徴を活用して住民と一緒にそして地域包括ケアシステムと当法人の取り組みを発表し、地域住民と当職員に理解して頂き一緒に温暖で住みやすく、医療と介護が充実した呉市、この特徴を活用して住民と一緒に地域づくりをしていきたいと思っております。



ケアビレッジたつき 外部コーディネーター
担当 徳田・甲角・竹内